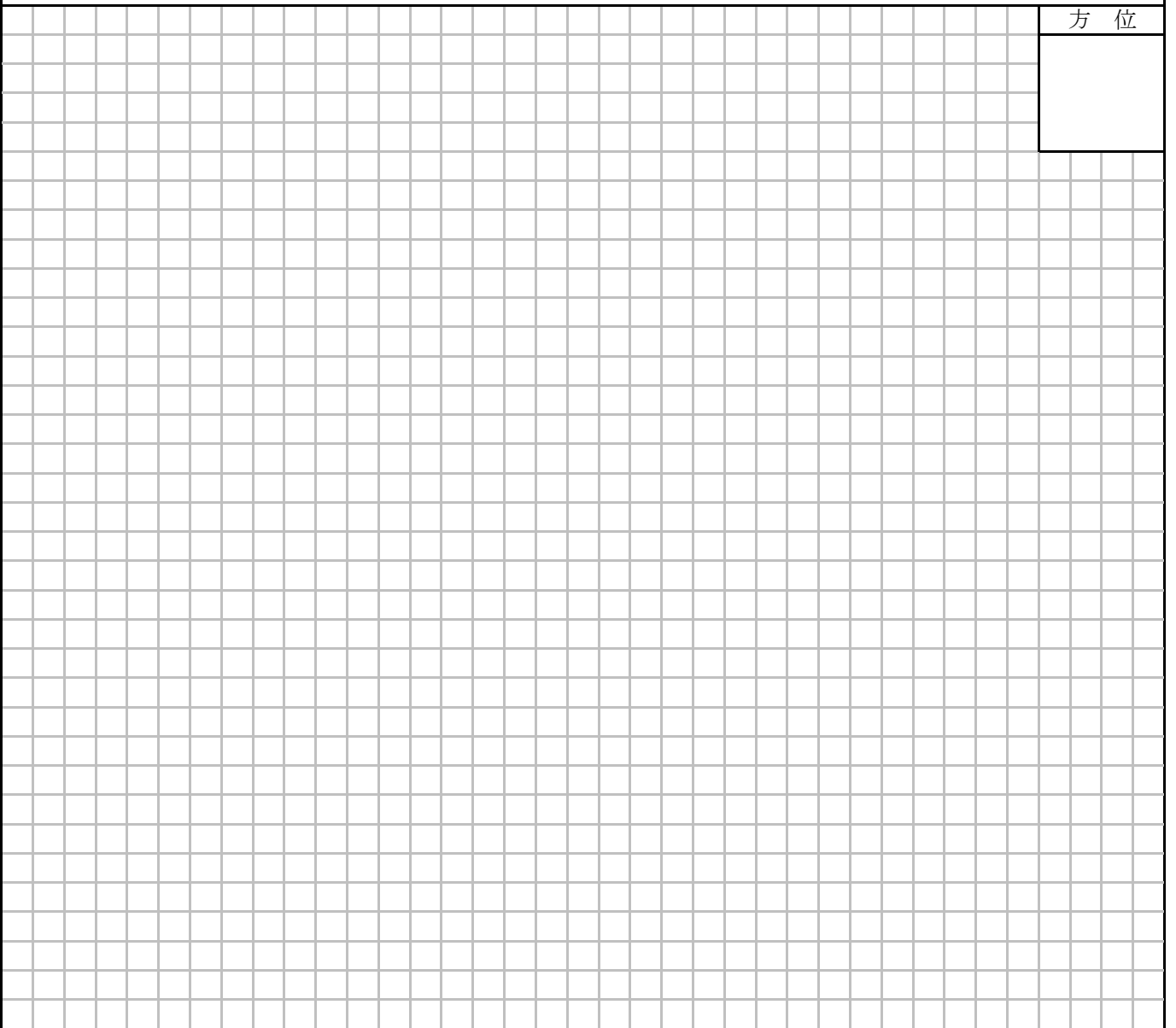


図面は詳しく書くこと。

排水設備工事設計図 (甲)

方位



※この工事において、既設管等を一部利用します。工事完了後、既設管等に支障が生じた場合は、自己の負担と責任において処理します。

※器具トラップがない場合は、屋外にトラップ付ますを 申請者 氏名

印

付近見取図

中央・東・西・南・北

P — —



(図面記号)

大便器		掃除口		污水管 (赤色)	
小便器		污水ます		雨水管 (青色)	
浴場		トラップます		既設管 (黒色)	
流し類		ドロップます		浄化槽	
洗濯機		公共ます		散水栓等	
手洗、洗面		雨水ます		器具トラップ	

排除方式	<input type="checkbox"/> 分流 <input type="checkbox"/> 合流
雨水の処理方法	<input type="checkbox"/> 側溝 <input type="checkbox"/> 水路 <input type="checkbox"/> 土面放流 <input type="checkbox"/> 浸透ます <input type="checkbox"/> 雨水ます <input type="checkbox"/> その他 ()

- 備考
- 1 図面は必ず図面記号を用いてトイレ、風呂、洗面所、台所等の位置を明示すること。また、管種、管径、管の位置、管延長(ます間ごと)、勾配(ます間ごと)等を公共ますまで明記すること。
 - 2 図面を別紙にて添付する場合は、排水設備工事設計図(乙)にて上記1の内容で新たに図面を作成し、添付すること(建築時の図面を流用しないこと。)
 - 3 分流式下水道において、雨水は接続しないこと。

排水設備工事設計図 (乙)

(第3面)

設置場所		申請者氏名		図面番号	/	確認番号	—
				水せん番号		方位	
				施工者 (代理人)		指定工事店名	